

夏の科学教室

7月30日(土)～8月1日(日)

夏休みに科学教室を開催します。7月30日は南極と生中継を行い双方向型のイベントを行います。7月31日、8月1日は科学工作教室を開催します。詳細は当センターHP等でお知らせいたします。

全国

6月12日(日)

流氷

～7月10日(日)

絵手紙交流展



6月12日(日)から7月10日(日)の約1か月間、全国流氷絵手紙交流展を開催します。地域の絵手紙サークルのメンバーと全国の絵手紙愛好家との間で交わされた心温まる絵手紙の数々を展示紹介します。(会場:多目的ホール)

ビーチコーミング



海からのメッセージ
「流れ着くものたち」

2022
7.2 ⊕ 8.6 ⊕ 9.3 ⊕ 10.1 ⊕ 11.5 ⊕

9:30～12:00 9:00～10:00 10:00～11:00

【「ビーチコーミング」って?】

ビーチコーミングとはビーチ清掃(ゴミ拾い)のことです。海が汚れるのを防ぐこと、また、海に漂着したゴミを回収し、再利用やリサイクルに役立てます。

場 所：流氷科学センター → 展示室 → 流氷科学センター
→ 展示室 → 展示室

日 時：7月2日(土)～11月5日(土) 各回1回

定 額：無料

行方：流氷科学センター → 展示室 → 展示室

お問い合わせ：0157-22-1111

受付時間：9:00～17:00

〒090-0002 北海道オホーツク流氷科学センター

TEL: 0157-22-1111

※ 主催：北海道立オホーツク流氷科学センター

漂着物を拾い正体や由来を考えるビーチコーミング。今年は7月～11月の各月1回、計5回実施します。初回は7月2日(土)です。以降8月6日、9月3日、10月1日、11月5日(全て土曜日)。ご参加お待ちしております。

夏のギザまつり

8月11日(木・祝)～14日(日)

今回の夏のギザまつりはプランクトンをテーマに行います。実物のプランクトンを顕微鏡で観察したり、目の細かい実物のプランクトン採集ネットなどを展示します。



令和4年度企画展

世界鉱物年特別企画アート&サイエンス

「結晶・海水・生命

～オホーツクの鉱物と金石造形の世界～

2022年は近代鉱物学、結晶学の父、ルネ・ジュスト・アユイの没後200年を記念してユネスコが制定した「世界鉱物年」であるため、鉱物をアートとサイエンスをテーマにした企画展を開催します。金石造形作家の今井裕之氏の作品と鉱物標本等を展示します。ギャラリートーク、鉱物のワークショップも行う予定です。皆様のご来場をお待ちしております。

8月6日(土)

～9月30日(金)

3. 4. 5月の事業報告

湧別カメラクラブ写真展-オホーツクの四季-

今回で2回目の開催となった写真展は、新規会員2名を含めた10名の出展で、近年、減少傾向にあると言われる「流氷」を被写体とした作品も楽しめる写真展でした。撮影者の個性が光る作品は見応えがあり、「ほかの人が撮った作品をみるのは、いい勉強になる」と話される方もいるなど、皆さん楽しんでくれたようです。ご来場ありがとうございました。



2022年
開催：5月16日(日) ▶ 6月5日(日)
会場：オホーツク流氷科学センター 多目的ホール
TEL: 0157-22-1111

「写真展オホーツク物語 3」～16のレンズに映る世界

地元写真愛好家「フォト紋別」のメンバーや地元の高中生・市外写真家の総勢 16 名により出展された40点の作品は、オホーツク地域の良さをそれぞれの目線でとらえた魅力溢れる作品で、来場者からは「撮る人によって違いが出るものですね」「楽しいですね。」といった感想も聞かれました。



行事予定

予定しているイベント・展示会は、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした休館などにより、急遽中止や日程変更となる場合があります。

<6月>

■湧別カメラクラブ写真展
期間:5月16日～6月5日

■全国流水絵手紙交展展
期間:6月12日～7月10日

■今月のプラネタリウム
日程:6月19日

<7月>

■ビーチコーミング
日程:7月2日

■今月のプラネタリウム
日程:7月10日

■夏の科学教室
日程:7月30日～8月1日
7月30日 南極中継
7月31日～8月1日
科学工作教室

<8月>

■ビーチコーミング
日程:8月6日

■令和4年度企画展
世界鉱物年特別企画
アート&サイエンス
「結晶・海水・生命
～オホーツクの鉱物と
金石造形の世界～」
期間:8月6日～9月30日

■夏のギザまつり
期間:8月11日～8月14日

■今月のプラネタリウム
日程:8月13日、14日
※その他最新情報・
詳細については
ホームページ・facebook
にて随時更新していきます。

切り絵展



～白と黒の森境に色彩を加え～

紋別きりえクラブ』会員 6 名により出展された、繊細で美しい切り絵作品は、来場者の目を釘づけにし、大いに楽しませてくれました。また、今回の作品展をきっかけに、切り絵に興味をもった方もいたようです。紋別きりえクラブの皆様、ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

春休み特別企画 こちらひかり研究所

春休み恒例の研究所シリーズ。今回はひかりをテーマに開催しました。クイズラリーや夕焼けの実験、偏光板、紫外線の工作などを行いました。ご参加頂いた皆様ありがとうございました。

～流水の街から～ 今年も国際鉱物年

今年、2022 年は近代鉱物学、結晶学の父、ルネ・ジュスト・アユイの没後 200 年を記念してユネスコが制定した「世界鉱物年」になります。当センターでもゴールデンウィークに「ギザでキラキラを見つけよう！」と題し、鉱物展示、鉱物標本作成、重さ当てゲームなどを実施しました。また、夏には金石造形作品や鉱物標本を展示する企画展も開催します。

紋別市は海のイメージが強く鉱物とは縁遠いイメージでしょうか。紋別市の鉱物と言えば何といっても「金」だと思います。紋別、丸瀬布間にある鴻之舞金山は大正 5 年に金鉱が見つかり、1973 年の閉山までに佐渡、菱刈金山に次ぐ約 73 トンの金を算出しました。当時は映画館などがあり人口 15,000 人と栄えていました。現在は遺構が多少残る位で当時の面影はありませんが、資料は紋別市博物館、旧上藻別駅通で見ることができます。上藻別の山を越えた沢では市内の中学校が体験学習として砂金掘り体験を行っています。

皆様の街にも何か特徴的な鉱物があるかもしれません。鉱物は全て地球の活動によって出来たものです。世界鉱物年に地球からの贈り物に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。(桑原)



GW 鉱物展示



GW 鉱物標本作り

GIZAだより Vol.135 発行:北海道立オホーツク流水科学センター

〒094-0023 北海道紋別市元紋別11 TEL (0158)23-5400 FAX (0158)23-9844

[ホームページ] <http://www.giza-ryuhyo.com> [メール] info@giza-ryuhyo.com <http://www.facebook.com/giza.ryuhyo/>

[開館時間] 9:00～17:00 [休館日] 6月6日、13日、20日、27日、7月4日、11日